



シンポジウム資料

# しごと・就労を切り口にした地域づくり ワーカー育成事業のまとめ

---

日時：令和5年3月23日(木)

主催：公益社団法人 ユニバーサル志縁センター

# 生活困窮者等への中間的就労推進を核にした 地域作りワーカー育成事業

## 【目的】

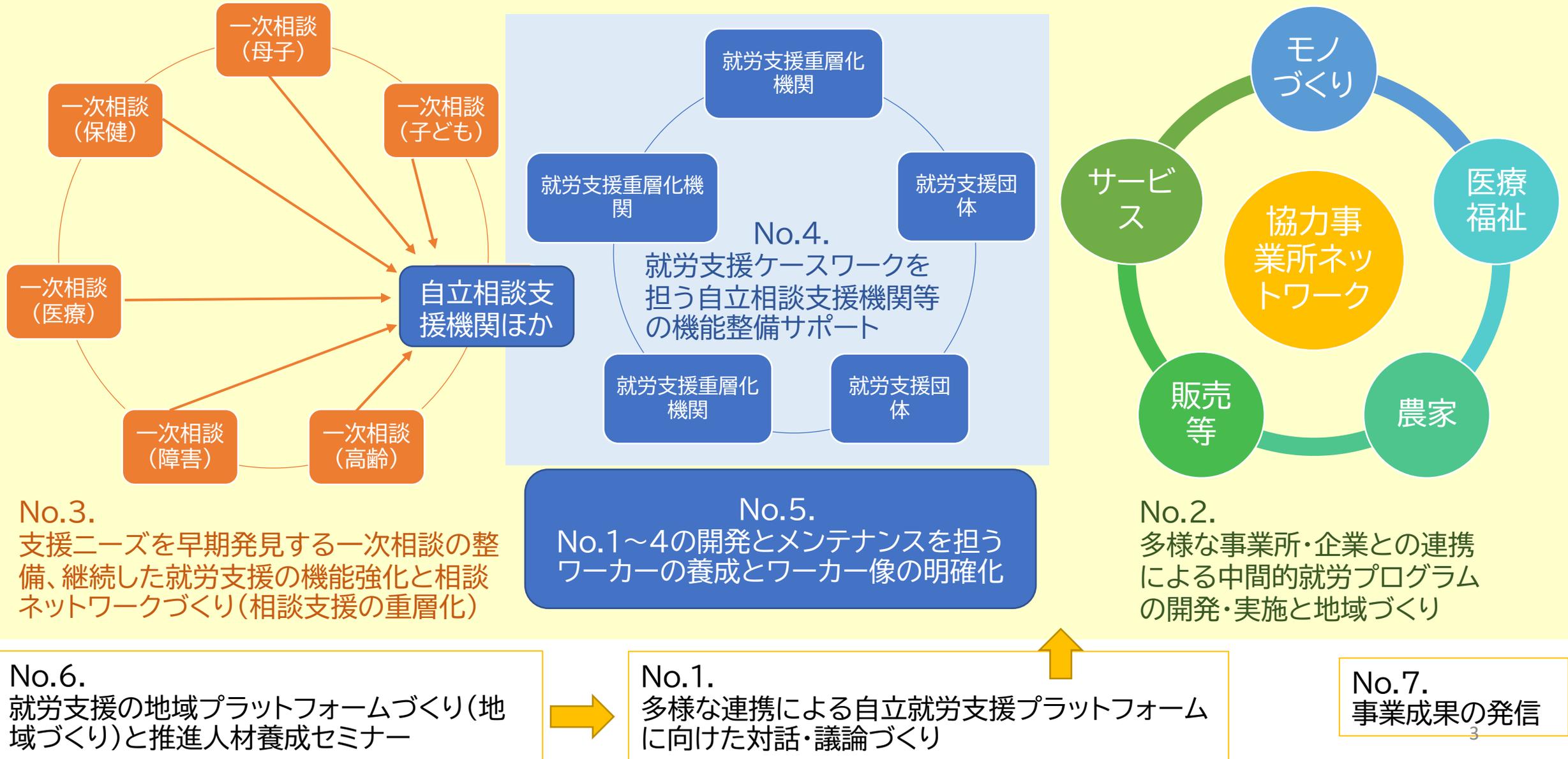
生活困窮者等に対する就労支援の機能強化を目的に、中間的就労(働く場を利用した就労準備支援、就労訓練等)の推進を核にした、一次相談～継続支援～定着(キャリア形成スタート等)に至る一連の相談支援の地域プラットフォームづくり推進およびその担い手となる中間的支援ワーカーを養成する事業

公益社団法人 ユニバーサル志縁センター



WAM助成(令和3年度補正予算事業)

# 中間的就労の推進を核にした地域プラットフォーム



# 就労支援の機能強化のための 地域づくりの進め方

1. 運営チームの立ち上げ



2. 多機関参加型ワークショップの企画・実施



3. 必要な仕組みの検討



4. 就労支援のための地域プラットフォームのデザイン

# 多機関参加型ワークショップ

---

## ねらい(1)

連携の基礎となるつながりの形成



問題意識と目標イメージの共有

価値観

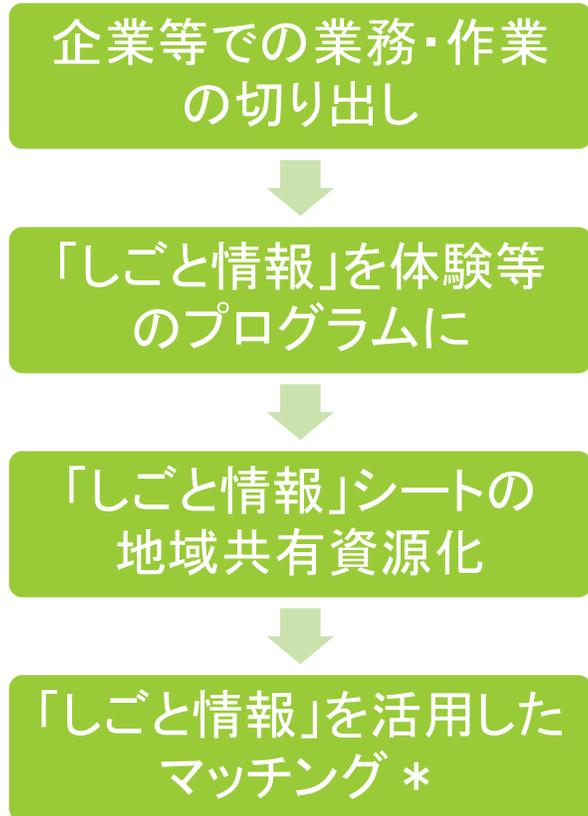
## ねらい(2)

仕組みづくりの基礎となる情報の収集

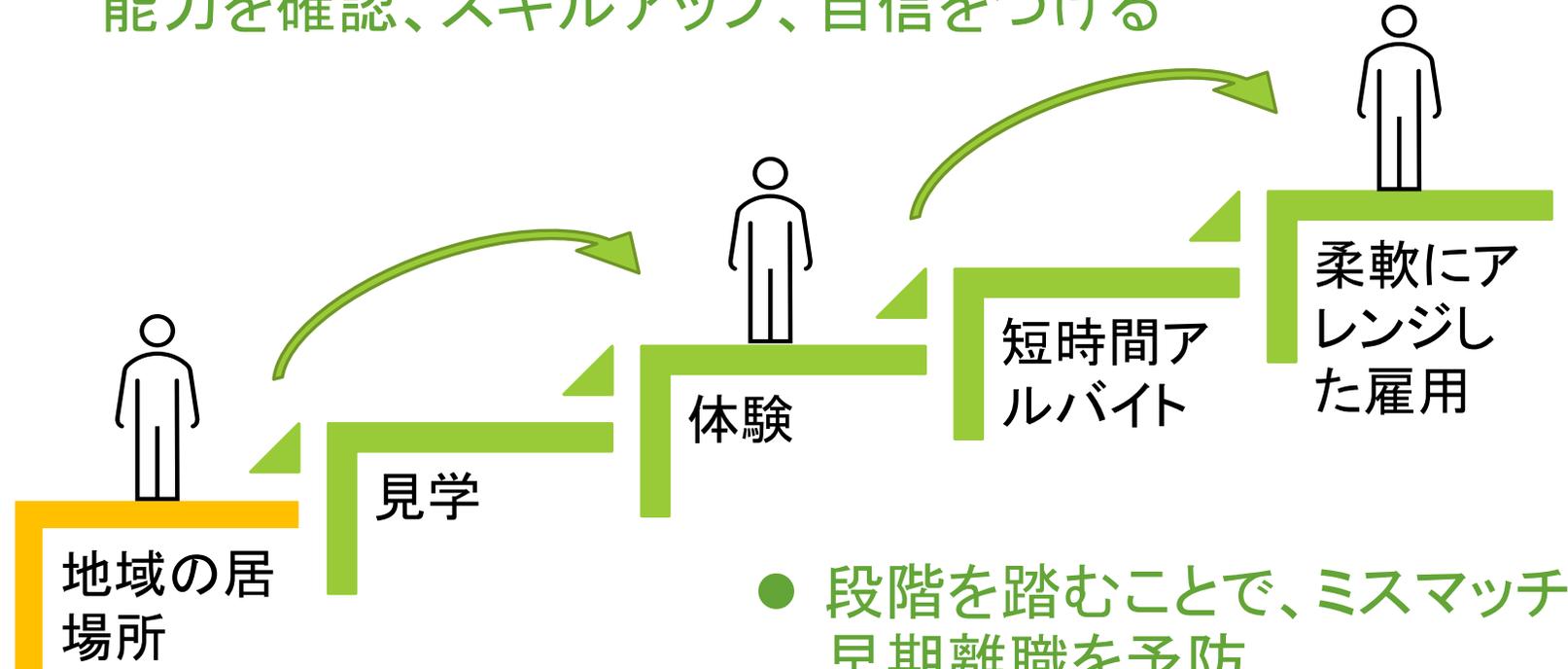


参加者がとらえているニーズ、必要な取り組み、目標や期待される変化の洗い出し

# これから必要な取り組み 多様な働き方のメニューを増やす



「働く場」に参加し、経験を通して自分の適性、能力を確認、スキルアップ、自信をつける



\* 企業の人材ニーズと相談者の興味・関心・ストレングスをふまえて  
\* アセスメントとキャリア相談のスキル

- 段階を踏むことで、ミスマッチ、早期離職を予防
- 並行して求職活動が可能に

# 業務・作業洗い出しシート

## 就労体験や短期バイト等の業務・作業洗い出しシート

会社名・部署	〇〇社 通所・内職作業	作成者氏名		連絡先	
--------	----------------	-------	--	-----	--

短期バイトの対象 体験の対象 就労体験は半日 2.0h～

No.	作業名	内容・手順	難易度	頻度	発生時間帯	時間
1	モーターベース除去版	医療器具の基盤に、金具の除去版を張り付ける作業。 ずれないように、決まった位置に添付する。 午前中に 20 個程度を目標に作業を行う。	易 (普) 難	毎日	9:30～10:20	50 分
2		休憩	易・普・難	↓	10:20～10:40	20 分
3	モーターベース除去版 絶縁板スペーサー貼り	モーターベース作業終了後、IH 機器の抑え板の定位置に、ウレタンシールを張り付ける作業が絶縁板スペーサー貼り。穴が開いている個所に、穴を埋まる位置に添付していく。	易 (普) 難		10:40～11:30	50 分
4		昼休憩	易・普・難		11:30～13:30	2 時間
5	絶縁板スペーサー貼り	午後の作業に多い。20 枚程度を目標に作業。穴の大きさとシールの幅の差が少ないため、ずれるとやり直しとなる。	易 (普) 難		13:30～14:20	50 分
6		休憩	易・普・難		14:20～14:40	20 分
7	金具・ネジ袋入れ	決まった袋に金具・ネジを入れ、シーラー止めを行う作業。分業で行うため、得意な作業を選択することができる。	易 (普) 難		14:40～15:30	50 分
8		<b><u>自身のペースで際々行うひとり作業。継続して通所し、日常生活・社会生活自立を目標とする。ノルマはありません。午前のみ午後のみ参加が可能。</u></b>				

※就労体験は「職業経験が少ない」等で求職準備段階の相談者が実際の作業等に従事し、めざす仕事や職業生活（キャリア）を見通すためのサポートの 1 つです。

※「作業名」「作業内容」等は、1 人分の業務を洗い出すためのものではありません。出していた業務・作業の中から、参加者に合わせて、従事する作業等を組み合わせます。

※「難易度」は、易＝判断要素が少なく、工程も比較的少ない作業 普＝多少の判断要素があるが、一定の手順で遂行可能な作業 難＝PC や機器等の操作や臨機応変さが求められる作業

※ 分かる範囲で結構です。詳しくは訪問時に伺います。

※作業等の頻度が 1 年間で変動する（緊関がある）場合は、（別紙）「作業等の年間の動き」に簡単に記入してください。

# 支援者向け プログラム情報シート

〇〇市しごと体験事業

協力事業所のしごと体験等プログラム情報 【支援者向け資料】

事業所名称 〇〇社（△△市△△町△-△-△）

◆事業所の基本情報

<体験受入れ依頼の際の連絡先>

さん TEL: \_\_\_\_\_

<事業所の人材育成の考え方（資格取得支援、人材育成制度など）>

- 参加者のペースに合わせ、それぞれのスキルアップをサポートします。
- 内職を通して自信をつけた方が次のステップに進めるようにサポートします。
- 生活困難者自立相談支援事業と連携しています。

◆体験の基本情報

項目	レベル		内容詳細
体験時間	調整可	固定	基本：9時30分～11時30分、午後も可
休憩時間	固定	交替制	基本：10時20分～10時40分
昼休憩	自由度高	自由度低	
休憩室	あり	なし	
インセンティブ	あり	なし	
食事の提供	あり	なし	
交通費の支給	あり	なし	
交通手段	利便性高	利便性低	
指導担当者	固定	複数	
体験内容の調整	調整可	固定	
制服・作業服の貸与	あり	なし	服装は自由
持参する物	あり	なし	飲み物
体験のみの受入	可	不可	

◆就労支援の取組実績

項目	状況		内容詳細
体験の職場見学	あり	なし	担当支援員： さん
体験の実施	あり	なし	担当支援員： さん
その他	あり	なし	
その他	あり	なし	

〇〇市しごと体験事業

**【体験実習で確認できること・作業の特徴】**

◆受入れ体制や職場環境 ※参加者と受入れ企業・そこでの仕事の相性を確認できる項目

<受入体制>

- ① 常時10人ほどが同じ部署で作業をしますが、作業は1人ずつ単独で行います。
- ② 指導員が1人いますので、わからないことがあればいつでも聞くことができます。
- ③ 作業を行う内職場は静かな環境です。
- ④ まずは内職場に来ることを目標にしている方も受け入れています。

<作業・業務の特性>

- ① 椅子に座っての部品の組み立て、貼り付けの作業が中心です。
- ② より簡単な、袋詰め作業もあります。
- ③ 組み立て作業などを通して、集中力、正確性、手先器用度、丁寧さを確認することができます。
- ④ 指導員から作業の説明を受けたり、わからないことを聞くといったコミュニケーションは必要ですが、他の人と会話をする必要はありません。

◆体験実習を通して確認できる項目

- ① 健康状態等で雇期間が長い等の相談者が、「働くための体力」や「集中力」を確かめることに適しています。
- ② 手先の器用さを生かして仕事をしたい方のお試しの機会として活用できます

# 相談者向け プログラム情報シート

## 事業所紹介シート

### 〇〇(就労支援協力事業所)

**どんな事業所なの？**

周辺企業の工場等から作業を請け負い、当事業所の内職場にて行っています。直ちに就労することが困難な方などの就労訓練を行っています。

事業所の外観画像

**どんな人が働いているの？**

こつこつ黙々と作業するのが得意な人が作業しています。

画像

**仕事の内容は？**

- 医療器具の基盤に金具の除去版を張り付ける。
- 絶縁版スペーサー張り。
- 決まった袋に金具、ネジを入れ、シーラー止めを行う作業。

画像

**事業所で働く人からひとこと**

現在10代から70代までの方々が、常時10名ほど参加されています。生活リズムやコミュニケーションスキルをアップしたい方、社会参加を目的とされる方、身体や心のリハビリのために参加される方など、様々な方がここに集います。簡単な作業で、個々のペースで行いますのでご安心ください。ゆったりと穏やかな「居場所」です。見学に来てみてくださいね。

画像

**事業所開拓員からひとこと！**

自身のペースで黙々と行うひとり作業です。継続して通所し、日常生活・社会生活自立を目標とするため、ノルマはありません。午前中や午後だけの参加も可能です。

しごと体験等プログラムシート  
事業所名 〇〇社  
シート作成日:2022年12月2日

### 就労支援協力事業所での通所・内職 医療器具の基盤に、金具の除去版を貼り付ける作業

画像

画像

画像

**体験の概要**

◆体験の作業内容  
周辺企業の工場から請け負った作業の内職作業。製品の組み立てや袋詰めなど。

画像

◆体験の半日のスケジュール例

時間	スケジュール
9:30~10:20	医療器具の基盤に、金具の除去版を張り付ける作業。
10:40~11:30	20分の休憩後、午前同様の作業に加え、絶縁版スペーサー貼りを行う。

画像

◆体験のポイント

- わからないことはすぐに聞けます。
- 自身のペースで黙々と作業できます。

◆体験で獲得できるスキル

- 集中力
- 正確性
- 手先器用度
- 丁寧さ

**事業所開拓員からひとこと**

自分のペースで作業でき、慣れれば午前、午後通して作業することもできます。静かな場所での作業のため、こつこつ黙々と作業するのが得意な方は自信がつかますよ。

### 体験作業の詳しい内容

①モーターベース除去版(1)

医療器具の基盤に金具の除去版を張り付ける作業

画像

<特徴>

- 体力 ★
- 正確性 ★★★
- 作業速度 ★★
- 手先器用度 ★★
- 共同作業 ★

②モーターベース除去版(2)

ずれないように、決まった位置に貼付する。

画像

<特徴>

- 体力 ★
- 正確性 ★★★
- 作業速度 ★★
- 手先器用度 ★★
- 共同作業 ★

③絶縁版スペーサー貼り(1)

IH機器の抑え板の定位置に、ウレタンシールを貼り付ける作業が絶縁版スペーサー貼り。

画像

<特徴>

- 体力 ★
- 正確性 ★★★
- 作業速度 ★★
- 手先器用度 ★★
- 共同作業 ★

④絶縁版スペーサー貼り(2)

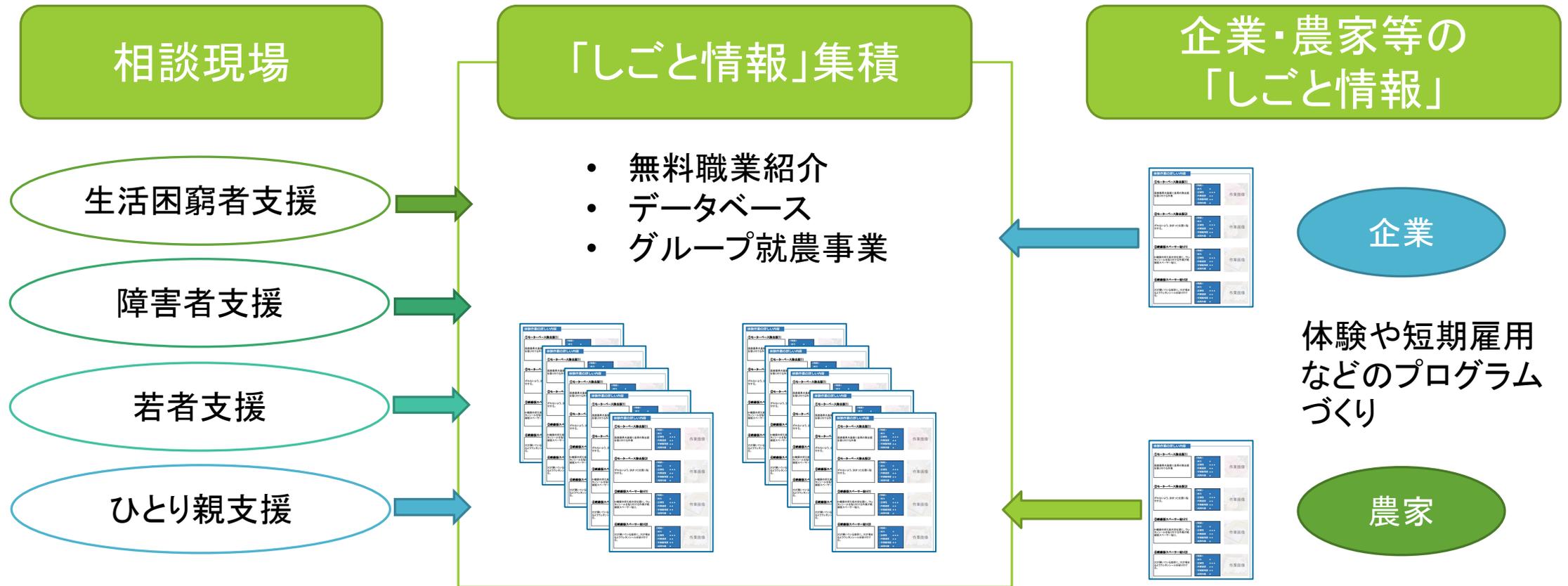
穴が開いている箇所、穴が埋まるようウレタンシールを貼り付ける。

画像

<特徴>

- 体力 ★
- 正確性 ★★★
- 作業速度 ★★
- 手先器用度 ★★
- 共同作業 ★

# 「しごとと情報」の集積と相談現場での活用



## 参加支援事業の実施イメージ

しごと・就労支援  
を切り口にした  
地域づくり  
における  
ワーカーの役割  
を重層的支援体  
制整備の参加支  
援事業にあては  
めてみると…

参加支援事業は、既存の各制度の支援では対応できない本人や世帯のニーズ等に対応するため、  
・利用者のニーズや課題など丁寧に把握し、既存の社会資源の拡充や新たな社会資源の開拓などのコーディネートを行うととも  
に、本人と支援メニューのマッチングを行う  
・マッチングしたのち、本人の状態やニーズ・希望にそった活動ができているかフォローアップするほか、受入先の悩みや課  
題等に対するサポートを行う  
ことなど、地域の社会資源などを活用して社会とのつながり作りに向けた支援を行う。

### 包括的相談支援事業

- ・相談の受けとめ
- ・多機関協働事業へのつなぎ

### 多機関協働事業

- ・関係機関等の役割分担
- ・支援プランの協議・策定

全体の支援体制  
のモニタリング

### 終結

本人の課題が整理され、支  
援の見通しがついたところ

### 【重層的支援会議】

### 参加支援事業

#### ①個別ニーズの把握・資源開拓

本人が抱える課題、本人の  
ニーズ・希望や目標等の把握

個別のニーズに応じて地域の  
社会資源の開発・働きかけ

#### ②本人と社会資源のマッチング

活動内容や条件等の調整

支援内容や環境整備等の調整

#### ③参加支援活動中のフォローアップ

本人の状態や活動状況の  
確認・助言等

本人との関わり方等の悩みや  
活動の課題把握

### 終結

本人の状況に応じた社会参加やつながりについて継続の見通しがついたところ

### 地域づくり支援

- ・社会資源の発見、活用
- ・民間団体等の地域活動への参画

地域の  
社会資源



支援対象者

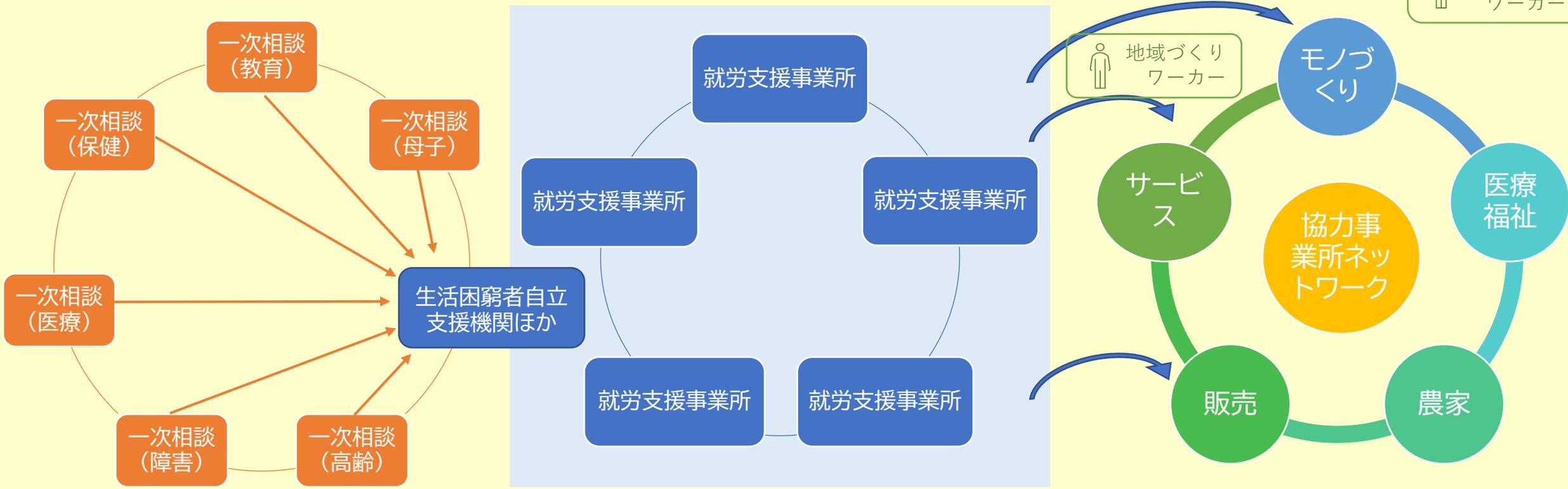
地域の企業、  
農家等の社会資  
源にアプローチ  
する

プログラムや  
仕組みを作る

地域の多様な  
窓口から活用で  
きるようにする

# 就労支援のための地域プラットフォームのイメージ

県域の  
中間支援  
ワーカー



- 各種一次相談での就労支援ニーズの早期発見と就労支援機関へのつなぎの仕組みづくり
- 生活支援機関と就労支援機関の連携による伴走支援のためのネットワークづくり

- 協力事業所との協働による多様な就労プログラムを活用した就労支援ケースワーク
- 一次相談との連携、協力事業所との連携を生かした就労支援のためのネットワークづくり
- 地域の事業所・企業に働きかける人材の配置と養成

- 地域の事業所・企業と就労支援機関の協働による多様な就労プログラムの開発・実施
- 協力事業所間の情報交換・協働事業のためのネットワークづくり

地域づくり  
ワーカー

多様な関係者とともに地域に必要な仕組みを検討し、就労支援のための地域プラットフォームを企画、構築するチーム

地域の就労支援を

どのように機能強化していけそうですか？

---